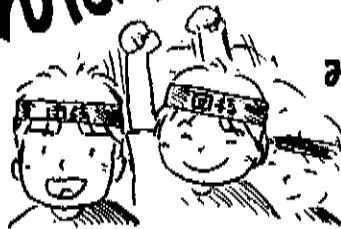


# たきこみごはん

全国福祉保育労働組合  
東海地方本部 障害協議会NEWS  
2008. 7. 28  
Vol. 16

## 08春闘がんばりました！



みなと橋社会分会  
河辺 慶

### 3回の団体交渉をおこなってついに妥結！！

08春闘のなかで、大きな課題が2つあり、その2つを勝ちとりました。

1つはうちの分会として長年の課題だった準職員と正職員の差をなくすこと。「新賃金表にうつり準職員と正職員の賃金の一本化」をし、準職員という言葉はなくなりました。

新賃金表は決して高い水準ではありませんが、労使で何回も話し合いを進めて歩み寄ったものです。もうひとつは「短時間、長時間非常勤職員の時間給アップ」です。1年以上経験をした短時間非常勤職員は10円アップ、同じく長時間非常勤職員は50円アップすることになりました。この二つが勝ちとれたのは、団体交渉に多くの分会員が結集してそれぞれの言葉でねばり強く訴えた成果だと思います。

08春闘すべてが解決したわけではありませんが、団交の最後に理事長と分会代表で握手を交わしたのも初めてのことです。理事会と組合が歩みよって気持ちよく新しいスタートをきった感じです。

「組合があつてよかった！！」と実感しています。これからも元気に働き続けるために、さらに組合で力を合わせていこうと思っています。

みなさんもともに頑張りましょう。

## 組合に入って

みなと福祉分会  
原彩子

私は、今年の4月から職員として働いています。大学を卒業して、本格的に働くってどんな感じなんだろうと思っていましたが、実際には職場の職員のみなさんも温かく迎えてくれ、毎日楽しく仕事をやっています。

仕事を始めて、変わったことは、規則正しい生活になったことです。学生時代は、朝ごはんは食べてなく、夜帰るのも遅かった常に多忙な人間でしたが、そんな学生の時の生活とは全く違い、家に帰っても、余裕のある生活を送っています。

労働組合に入った理由は特になく、話を少し聞き、やってみようかなという好奇心からでした。でも、実際にあってみて、雰囲気がすごくよく楽しく会議ができたり、いろいろなお話が聞ける場でもあり、私自身成長できる場所でもあると感じています。これから自分の力を発揮できたらなと思っています。

楽しく仕事ができるっていいですね。いつも、元気で明るい自分を目指して、これからもパワーを出し続けていきたいです。

こんにちは。イルカ作業所の坂本直樹です。

今の世の中矛盾だらけで、組合に入って学習をして、「間違っている事は、間違っている」「おかしい事は、おかしい」と、どこでも言える人間になろうと思い組合運動に参加することを決めました。春闘最後の団体交渉で、労働組合の要求が叶いました。泣いて喜んでいる方もいて、僕は「組合に入ってよかったです」と思いました。それと、僕は文化運動として、劇・時伝人 希求座で芝居を勉強しています。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、約10年位前に、福祉保育労働組合東海地方本部主催で、「50年目のメッセージ」という、阪神大震災の、その後の模様を描いた芝居を、力を合わせて創った劇団です。僕は希求座で、看護師不足、少年犯罪、原爆症認定訴訟、過労自殺、郵政民営化問題と、演劇を通じて疑似体験をしてきました。これらの問題は全て、人間の私利私欲が生み出したものだということがわかりました。そして、来年5月は、2年前にC型肝炎で国と製薬会社と戦い、今も苦しい病気と闘っている福田衣里子さんをはじめ、薬害に侵された方たちの、実態を描く芝居をやります。C型肝炎を知れば知るほど、国と製薬会社に怒りを感じます。そして今、後期高齢者医療制度というバカな法律をつくった自民党が、世論からの反感を受け、支持率がどんどん下がってきてています。今こそ、組合運動と文化運動が手をつないで、今の世の中の矛盾を、人間の尊厳を疎外する者と戦うべきだと思っています。どうか皆さん、組合運動と文化運動はけっして別ではないことを知ってください。そして僕の考え方方に賛同してください。そして、そして稽古場に遊びに来て下さる方は、気軽に僕に声をかけてください。

# かわらきちゃんのシネマ★パラダイス

「街のあかり」 2006年 フィンランド

監督 アキ・カウリスマキ

2007年公開の「浮雲」「過去のない男」に続く  
敗者三部作の完結編です。

映画なのにこんなについてない男が主人公でいいのかな?  
と思ふほど、ついてない、哀れみがたゞようストーリーです。  
でも見終わると、なんだかあたかい気持ちになれて、明日も  
がんばるぞ!と思えますよ。

ちよだ分会  
ごとうまき

## 夏を食べよう!!

### きゅうりの冷汁

材料(4人分)と下処理

きゅうり……2本 ①  
厚さ2~3mmの小口切り

白ごま……大さじ2 ②

だし汁……4カップ

みそ……大さじ4

青じそ……5枚

平切りにする

みょうが……2個

千切りにする

### 作り方

①きゅうりは塩を振り、しんなりさせる。  
②白ごまは炒ってから、すり鉢でよくする。

③冷やしておいただし汁にみそを溶かし、その中にきゅうり、青じそ、みょうが、白ごまを入れて合わせる。

\*汁ものとして飲みますが、ご飯にかけたりうどんのつけ汁として利用してもよいでしょう。その場合は、みそ、塩を増やし味を濃くします。

ちよだ分会  
かとう・かず

一編の詩をあなたに

私たちの星

はだしで踏みしめることの出来る星  
土の星

夜でもいい匂いでいっぱいの星  
花の星

ひとしづくの露がやがて海へと育つ星  
水の星

達ばたにクサイチゴがかくれている星  
おいしい星

遠くから歌声の聞こえてくる星  
風の星

さまざまな言葉が同じ喜びと悲しみを語る星  
愛の星

すべてのいのちがいつかともに憩う星  
ふるさとの星

数限りない星の中のただひとつの星  
私たちの星

谷川 俊太郎

<編集後記>

6月号はお休みしてしまいゴメンナサイ。皆さんからの原稿をひたすら待っています。どんなつぶやきでもかまいません。初めての方も大歓迎です。

今年の夏は本当に暑いですね。ついついのど越しのいいものや冷たいものに手が伸びます。でも今は夏の方が“冷え”をからだにためやすく、体調の崩れにつながるとか。ぬるめのお風呂にゆっくりつかる・・・そんなゆったりした時間を日々の生活のなかで大切にしたいです。 K

あなたの投稿をお待ちしています。  
ご意見、ご感想もお気軽に寄せください！  
E-mail takikomigohan06@yahoo.co.jp